

令和元年第2回（6月）

宮代町議会定例会

# 一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	伊 草 弘 之	議員	………	P 1
通告第 2 号	合 川 泰 治	議員	………	P 2
通告第 3 号	田 島 正 徳	議員	………	P 4
通告第 4 号	山 下 秋 夫	議員	………	P 6
通告第 5 号	角 野 由紀子	議員	………	P 8
通告第 6 号	丸 藤 栄 一	議員	………	P 10
通告第 7 号	関 弘 秀	議員	………	P 12
通告第 8 号	小 河 原 正	議員	………	P 13
通告第 9 号	唐 沢 捷 一	議員	………	P 15
通告第 10 号	野 原 洋 子	議員	………	P 17
通告第 11 号	金 子 正 志	議員	………	P 18
通告第 12 号	丸 山 妙 子	議員	………	P 21

通告第 1 号

# 令和元年6月 定例会

令和元年5月14日(午前)・後9時18分受付

令和元年5月14日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 伊草弘之

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 町内循環バス路線に対する町民の要望・意見に、どのように対応していくか。	(1) 町内循環バスの設置目的は何か。その目的は達成されているか。運行開始時期からの経緯を含めて伺う。 (2) 町内循環バスの路線変更によりバス路線が廃止になった地域、最初から循環バスが運行されていない地域などの町民からバス路線設置の要望・意見を聞く。町にはどのような要望・意見が出されているか。また、様々な理由により近くにバスが来てほしいとの意見・要望に対して、町はどのように対応しているか。今後の方針を含めて伺う。 (3) 循環バス路線がない地域の町民、循環バス路線が近くにあっても希望する目的地には利用できない町民のニーズに応えるためには、デマンドタクシーの導入が有効と考えるが、導入の可否について見解を伺う。
2. 宮代町外交官制度は有効に活用できているか。	(1) 宮代町外交官を委嘱する担当課はどこで、どのように役割を果たしているか。担当課以外では、どのように宮代町外交官を活用しているか。 (2) 外交官活動を知るには、外交官自身のブログなどからが多いと思われる。町では、外交官の宣伝活動をどのように把握しているか。 (3) 外交官は宮代町外に宮代町の魅力を発信する役割があるが、宮代町外交官の存在を宮代町内外に知らせることは町の役割と考えるが、見解を伺う。 (4) 外交官の町内イベントへの参加や外交官自身の活動を町内で行うなどの依頼を積極的に行うべきと考えるが、見解を伺う。 (5) 今後、宮代町外交官制度の拡充を考えているか、見解を伺う。

通告第 2 号

# 令和元年 6 月 定 例 会

令和元年 5 月 1 4 日 午前・**後** 1 時 3 0 分 受付

令和元年 5 月 1 4 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 合川 泰治

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. S I M 2 0 3 0 の導入を	町による「市民との対話」が進められているところですが、近未来を体感する「対話型自治体経営シミュレーションゲーム」として近年広がりを見せる「S I M 2 0 3 0」を導入し、現実的な議論を促すべきと考えます。そこで、導入についての見解を伺います。
2. 東武動物公園 駅西口の今後の 展望は	病院誘致が暗礁に乗り上げた今、駅西口の今後の展望について伺います。
3. 循環バスの意 義	循環バス運行ルートの見直しにより利用者増につながりました。しかし、一方で近くからバス停が無くなった地域もあります。年々高齢化も進んできており、そうした地域でもバス利用を望む声も高まってきています。そうした地域へのフォローも含め、今後どのように考えているのか伺います。
4. フィルムコミ ッションへの取 り組み	これまで町ではフィルムコミッションに取り組んできましたが、榎本町政において効果がないとされました。新井町政においてはどのように考えているのか伺います。



通告第 3 号

# 令和元年 6月 定例会

令和元年 5月 15日 (午前)・後10時30分受付

令和元年 5月 15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島 正徳

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質問の要旨

1. 公共施設における受動喫煙防止について

平成30年7月25日に健康増進法の一部を改正する法律が公布されました。受動喫煙防止対策として、令和元年7月1日から宮代町の公共施設の敷地内禁煙が実施されます。以下について伺います。

① 近隣市町村における公共施設の敷地内禁煙の対処は、どのように実施されるのか。喫煙所は設置されるのか。

② スキップ広場は、イベント等で使用されている。今後、道路へのポイ捨て等が増加すると思われる。受動喫煙防止を守るために敷地内の隅に喫煙所を設置すべきであると思われるが如何か。喫煙所を設置しないのならば、その理由はなぜなのか。

③ 7月1日から公共施設の敷地内禁煙を実施するが、注意喚起の看板等を設置しないのか。また喫煙者に対する注意等は、どの部署が対応するのか。また道路・歩道等の吸い殻が多くなった場合は、どの部署が対応するのか。

<p>2. 宮代町職員 人材育成基本 方針について</p>	<p>3月定例会において、宮代町職員の研修について質問しました。様々な研修を実施されており、人事評価制度も確立をされています。今後もさらに継続されていって欲しいと思います。以下について伺います。</p> <p>① 今後さらに地方分権が進展し、行政サービスの提供も多様化してきます。「求められる職員像」を明確に示す、人材育成基本方針を策定する予定は、有るのでしょうか。</p> <p>② 行政サービスの向上として、町民に意識調査を実施している地方公共団体もあります。宮代町は、実施する考えはありますか。</p>
<p>3. 西原自然の 森について</p>	<p>① 昨年度、西原自然の森地域は、町有地になりました。現状の活用方法の進捗状況は。</p> <p>② 業者任せの運営ではなく、以前のように、福祉施設として高齢者の方と子ども向けの施設として、町が運営するかたちで再スタートすべきであると思いますが、町の考えは。</p>
<p>4. 東武動物公 園駅東口整備 事業について</p>	<p>① 現在の進捗状況は、どのようになっているのか。</p> <p>② 町は、宮代町の玄関口として、どのようなビジョンを描いているのか。移転買収を実施して、広場を含め東口全体の再構築と考えて、住民・商店会等と連携して進める考えはありますか。</p>

通告第 4 号

# 令和元年 6月 定例会

令和元年 5月15日 午前・~~1~~1時40分受付

2019年5月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1、農地の埋め立てについて	<p>① 東武動物公園と東条原地区の間に田んぼを埋め立てる計画があります。地域住民の話によると6月に業者が説明会を行うとのこと。地域住民の中には、環境に及ぼす影響を危惧する住民もいます。計画自体を町としてどのようにとらえていますか。</p> <p>② 実際に埋められた場合、地域の環境にどのような影響が出ると思いますか。現在、自然の調整池として機能しています。大雨の場合、どこに排水されるのでしょうか。姫宮落川にすべて排水された場合、今でも排水ができないで、たびたび冠水騒ぎがあります。排水が100%できる計画であると思いますか。</p> <p>③ 環境変化に危惧をもつ住民がいた場合、町は住民の生命、財産を守る義務があると考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>④ 埋め立て計画が町に申請された場合、不受理することができますか。それとも受理することになりますか。</p> <p>⑤ 町は業者に対し、計画変更を要請することができますか。</p>



2、和戸郵便局の移転問題と宮代郵便局付近の歩道の安全について

① 3月議会でも質問をしました。和戸郵便局の移転問題です。地域住民の話によると、御成街道と備前堀川の間で、かつ、現在の踏切と町道67号線の間でできるとの話を聞きましたが事前に話はできているのでしょうか。また、町民に知らせる時期はいつごろになりますか。

② 宮代郵便局付近の県道の歩道が整備されていません。県の方でも対策を練っていると思いますが利用している宮代住民の安全の問題があります。町は、県との話し合いをどのように進めているのでしょうか。

③ 宮代郵便局付近の歩道安全策ですが、目安としては、いつ頃になる計画でしょうか。

3、県道春日部久喜線の須賀交差点近くの歩道部分にある突起物の修理と用水路の安全柵の修理は。

① 県道の歩道は、通学路として使用されています。須賀交差点より町役場寄り、下り歩道、30～50メートル寄り中央部分に鉄製の20センチぐらいの突起物があります。歩いているとつまずき、とても危険と感じますので修理することを求めます。また、この付近の歩道は、雨が降ると水がたまり、子供たちの通学の妨げになっています。改善を求めますがいかがでしょうか。

② 私は、用水路の安全について3月議会にも質問しました。町道67号線、須賀、真蔵院付近の用水の安全柵が、いまだに壊れたままで修理されていません。業者に発注されたとのことですが、通学路にもなっています。至急改善・修理をするべきと考えますが、いかがでしょうか。

通告第 5 号

# 令和元年 6 月 定 例 会

令和元年 5 月 20 日 午前 後 8 時 30 分 受付

令和 元年 5 月 20 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 角野 由紀子

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 投票率の向上	4月に行われた統一地方選挙（県議選、区議選、市議選、町村長選、町村議選など）の投票率は、全国的に過去最低を更新しているといわれています。今年度はまだ、参議院議員選挙、知事選挙、町議会議員選挙が予定されています。 ①町の近年の投票率の動向は。選挙管理委員会はどのようにみているか。選挙管理委員会として話しあわれていることはあるか。 ②投票にいきたくてもいけない方々の投票の機会を確保するため、箱根町や鶴ヶ島市は、ワゴン車で移動期日前投票所を実施した。当町での考えはどうか。 ③18歳投票が始まって、若者の投票行動が期待される。生涯投票への大事な機会となる。寄居町は「選挙手帳」を発行した。犬山市では、「未来のわたしへ」と題し、生涯投票率100%をめざしている。当町も取り組んだらよいが伺う。
2 ポイ捨て禁止と受動喫煙対策	平成30年9月議会で受動喫煙に関し質問しました。駅周辺の路上喫煙に関した答弁もいただきました。ポイ捨て禁止に関し、その成果と効果について伺う。今後の対策は。

3 食品ロス	<p>まだ食べられるのに、捨てられてしまう食品ロス。国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」は2030年度まで小売り・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食糧の廃棄を半減させることを掲げている。日本は家庭から出る食品ロスを2030年度まで2000年度比半分に減らす目標を明らかにしています。</p> <p>当町における食品ロス削減推進はどのように取り組んでいくか。学校給食や新しい村などではどうか。フードドライブの実施は。</p>
4 まちづくりのビジョン	<p>町は、第5次総合計画と都市計画マスタープランを今年度策定予定である。施政方針にもあったように「中長期的な視点に立って計画、ビジョンを作っていく年」としている。現時点でそれぞれの進捗はどのようになっているのか。①町長はまちづくりをどのように描いているのか。</p> <p>②都市計画マスタープランは圏央道を視野に入れたものとなると思う。和戸地域の計画は。和戸駅西口周辺はどう描くか。③計画策定に当たり近隣市町との連携はどうか。（白岡市、杉戸町、春日部市、久喜市、埼玉県）</p>

# 令和元年6月 定 例 会

通告第 6 号

令和元年 5 月 20 日 午前・後 8 時 30 分受付

2019年5月20日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 ・ の 要 旨
1. 消防中島出張所の存続を	<p>宮代町が加入している、埼玉東部消防組合（4市2町）は「消防署所の合理化について 今後の方針」を公表しました。今後の方針の一部には、宮代中島出張所を含めた署所合理化案について、「反対または時期尚早であるとの意見が地元市町から提出されたことを踏まえ、それらのあり方または実施時期について検討し、協議を継続する」としています。</p> <p>近い将来、直下型大地震などが予想されている地域として防災の拠点となる消防署及び出張所の存在は重要です。住民の身体及び財産を守る責務を全うするため、消防力の充実強化を着実に図っていくことは必要であり、消防組合の中島出張所の廃止案はそれらに反するもので到底認められません。</p> <p>（1）消防署所の合理化については、1～5項目ありますが、昨年9月18日以降の進捗状況はどのようになっていますか。</p> <p>（2）新井町長は中島出張所の廃止案について、町民に対し「時間をかけて理解を得られるよう説明していく」と述べていましたが、どのように説明してきたのでしょうか。</p> <p>（3）中島出張所の廃止案については、周辺地域住民のみなさんから心配や不安の声が聞かれます。これらについてどのように応えていかれるのでしょうか。</p>
2. 県道・町道の歩道整備と新橋通り線（中島地内）の進捗状況について	<p>（1）県道春日部久喜線（中島地内）と町道第12号線の歩道整備が遅々として進まない状況になっているという声が聞かれますが、遅れている理由は何でしょうか。</p> <p>（2）都市計画道路新橋通り線（中島地内）の進捗状況はどのようになっているのでしょうか。</p>

3. 子育て支援について

5月9日、消費税10%増税を前提に、幼児教育・保育の一部を無償化する「子ども・子育て支援法」改定案が、参議院内閣委員会で採決され、賛成多数で可決しました。

「子ども・子育て支援法」改定案について、子どもの安全が守れない事態が広がるとの懸念と批判が相次いでいます。改定案は、消費税10%増税とセットで幼児教育と保育の「無償化」などを行うというものです。出費がかさむ子育て世帯を直撃する消費税増税と引きかえで「無償化」というやり方自体が大問題ですが、保育士基準を満たさない施設なども給付対象のため、「保育の質」が置き去りにされる危険も隠しようがありません。

(1)今年10月に予定される幼児教育・保育の無償化により、保育所の副食費（おかず代）が保護者負担となり、保育の無償化でかえって負担が増加するケースが発生することも懸念されています。子育てを支援するため、副食費について町が無償化する措置を講じるべきと思いますが、町の対応について伺います。

(2)私立保育所と公立保育所への国の補助の割合が大きく異なる改定案の中身も重大です。市町村に全額補助を負担させる公立保育所の廃止・民営化に拍車がかかる恐れが指摘されていますが、町の見解を伺います。

(3)いま必要なのは、待機児童解消に向け、公立を含む認可保育所の増設です。そのために保育士が安定的に働けるよう、抜本的な処遇改善を急ぐことです。消費税に頼らずに、公正な税制を求めるならば実現できます。安全・安心の保育、保護者の負担軽減に公的責任を果たすべきと考えますが、町の見解を伺います。

以上

通告第 7 号

# 令和元年 6月 定例会

令和元年 5月20日 午前 後10時35分 受付

令和元年 5月 20日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 関 弘 秀

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 洪水及び地震ハザードマップの更新について	洪水及び地震ハザードマップも平成19年から20年に発行されてから10年以上過ぎております。今一度、大震災を意識して頂くためにも、また、大事にしすぎて判らなくなっている方もいるかと思っておりますので、洪水及び地震ハザードマップを更新して全戸配布しては如何でしょうか。
2. 防災無線の近隣市町との連携について	防災無線もデジタル化となり、「聞き取りやすさ」についての町内の意見は如何でしょうか。また、警察からの情報をお知らせする場合、近隣市町との連携については如何でしょうか。(例えば、隣接する地域においては、時間等替えてお知らせしているか。)
3. 緊急自然災害防止対策事業計画について	国において決定した「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」に関連した地方において防災インフラの整備が連携して推進されるとのことですが、町としての計画策定についてお伺いします。
4. 防犯灯設置基準の見直しについて	現在の設置基準においては、50M間隔となっておりますが、町の道路事情などを勘案して市街化区域については、50M以内での設置も必要であると思われませんが、見直しについてお伺いします。

# 令和元年6月 定例会

通告第 8 号

令和元年5月20日 午前・後 1 時40分 受付

令和元年5月20日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

## 一 般 質 問 通 告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 高齢者免許返納について	高齢者交通事故防止を図るため、運転免許証の自主返納者は何人か。また宮代町町内循環バス助成利用者は何人か。そして、今後の助成対応は。
2. 東武動物公園駅西口開発について	宮代町と東武鉄道の発展のためには、早急な開発が必要だが、その後の進展は。
3. 西原自然の森旧ふれ愛センターについて	旧ふれ愛センターは福祉的な施設にして高齢者に冷たいと言われないように進め、サウンディング手法による公募をし、議員の意見を聞き、修正しながら令和元年上半期を目途に契約すると説明されていたが、契約は約束通り進捗しているのか。
4. アルツハイマー対策について	昨年の12月議会の一般質問で対応を質疑しましたが、政府も、ここにきて認知症の大綱案の骨子が示されました。何項目か申しあげると、70代の認知症の人の割合を10年で約1割、6年で6%減らす。発症や発症後の進行を遅らせる予防の取り組みを推進する。そして、予防施策の展開に大きくかじを切り、運動不足改善や孤立を防ぐ通いの場の拡充に取り組む事で発症を遅らせることができることが





令和元年 5 月 20 日 午前・後 2 時 30 分 受付

令和元年 月 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 唐沢 捷一

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 町内道路の安全対策 について	<p>大津市の県道交差点で散歩中の保育園児ら 16 人が巻き込まれる痛ましい死傷事故が起きた。この事故を受けて、町としても早急な安全対策が求められている。以下、質問いたします。</p> <p>イ) 町内道路の危険個所の再点検を実施する考えは。</p> <p>ロ) 信号機の設置要望箇所と、その設置計画は。</p> <p>ハ) ガードレールや道路標識の修繕補強対策は。</p> <p>ニ) 交差点での右折車対策は。</p> <p>ホ) 歩道確保や点字ブロックの安全確認対策は。</p>
2. 町内各小中学校の 環境整備（校庭・施設等） について	<p>町に住み、働き学ぶ全ての人々が、共に支えあい輝く街をつくる土台は教育だと認識している。特に「人づくり」の義務教育の場である小中学校の教育環境整備は極めて重要だと考え、以下質問いたします。</p> <p>イ) 校内の樹木剪定や周辺整備はどのような体制で実施しているか。</p> <p>ロ) 不審者対策や校内出入口のチェック対策は。</p> <p>ハ) 校内の老朽化施設の維持管理は。</p> <p>ニ) 小中学校体育館の空調設置計画は。</p>
3. 商店会の街路灯の 維持管理について	<p>宮代町の発展に貢献し、共に歩んできた町内商店会は、この数年、店主の高齢化、後継者不足、大型店や量販店の影響の中で、やむなく閉店に追い込まれ、商店会は存亡の危機にある。そのシンボルである街路灯の現状と今後の対応について質問いたします。</p> <p>イ) 町は、商店会の街路灯の役割をどのように認識しているか。</p>



通告第10号

# 令和元年6月 定例会

令和元年5月20日 午前・~~後~~2時35分受付

令和元年5月20日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

野原洋子

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 高齢者ドライバーの支援は。	高齢者の運転による痛ましい事故が社会問題となっている。 町内においても死亡事故が起きている。 町としても早急に対応すべく、高齢者の免許返納へのきっかけとなるように町の循環バスの回数券の補助を行っているが、免許返納だけでない高齢者ドライバーの支援を考えられないか。 ① アクセル、ブレーキ踏み間違い防止ペダルなどに補助金をつけられないか。 ② 高齢者運転教習を町として教習所と提携できないか。 ③ 低速電動コミュニティバスの導入は。
2 定住促進の対策として	各自治体の子育て世帯の定住を呼びかけている。 当町も今年度から子育て支援課が誕生し、子育て世帯の定住促進をさらに進めたいところである。 「双子ちゃん、三つ子ちゃん」の支援を訴えるのはいかがか。
3 小学校の登校時の現状は	① 朝の通学時の立哨当番が保護者の負担になっているが、現状を把握しているか。 ② 学区が自由に決められるが、登校時のことを事前に通達しているか。

通告第 11 号

# 令和元年 6 月 定例会

令和元年 5 月 20 日 午前・~~後~~ 2 時 36 分 受付

令和元年 5 月 20 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

**金子正志**

## 一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 2025 年問題に宮代町はどのような対策を考えているか	<p>平成 30 年版高齢社会白書によると、我が国の総人口は、平成 29 年(2017) 10 月 1 日現在、1 億 2,671 万人となっている。高齢者人口は、「団塊の世代」が 65 歳以上となった平成 27 (2015) 年に 3,515 万人となり、高齢化率は 27.7%に達している。</p> <p>「団塊の世代」が 75 歳以上となる令和 7 (2025) 年には 3,677 万人に達すると見込まれている。</p> <p>団塊の世代全員が 75 歳以上になり、人口のおおよそ 5 人に 1 人が 75 歳以上になる。これに伴い、医療や介護など社会保障分野で必要な費用が急増し、国の財政を一層圧迫する。</p> <p>社会保障全体の費用も膨らむ見通しで、年金や子育てなどを含めた費用は、2015 年度から 2025 年度にかけて 2 割強増える。</p> <p>① 宮代町の 2015 年度から 2025 年度にかけての、社会保障全体の見通しは。</p> <p>② 厚生労働省は今後の高齢者人口の見通しについて 2025 年の 75 歳以上高齢者人口を 2,179 万人、人口割合は 18.1%としている。宮代町の見通しは。</p> <p>③ 宮代町単独行政で 2025 年問題を乗り切れるのか。対応策と、その根拠を示してほしい。</p>

<p>2. 町長は一般論として合併に賛成。今後は</p>	<p>3月議会にて町長から「合併は一般論として賛成」との答弁をいただいた。</p> <p>平成30年1月27日朝刊に折込まれた埼玉県議会だよりにより市町村合併についての一般質問が掲載されている。「今後の市町村合併についてどう考えているのか」との質問に県は次のように答えている。「市町村が自主的に合併を進める際には、その考えを最大限尊重し、十分な支援を行っていく」。</p> <p>宮代町は小規模行政を継続してよいのか、自主的な合併を進めるほうがよいのか、まず町民との対話が大切。町民が納得するまちづくりを進めるために次の2点を検討していただきたい。</p> <p>① 合併アンケートでは宮代町住民は杉戸町との合併を望んでいる。宮代町において町・議会・住民との三者による行政、議会、住民の三者協議会の設置を検討していただきたい。</p> <p>② 合併をテーマとした懇談会の開催を検討していただきたい。</p>
<p>3. 東武動物公園駅東口の整備事業</p>	<p>平成29年(2017)8月4日、東武動物公園駅東口駅前広場事業が認可され、事業期間は平成35年度(2023)として整備が進んでいる。</p> <p>駅前広場から杉戸町旧日光街道までの県道区間約390mは、平成30年(2018)12月28日に事業認可された。事業期間は平成36年度(2024)となっている。</p> <p>① 駅前広場整備事業の今年度の整備は順調か。</p> <p>② 県道整備事業については杉戸県土整備事務所から次のような説明があった。「平成31年度以降、用地買収を進めたい。杉戸宮代一体となって事業を進めていきたい」。今年度の予定は。</p>

<p><b>4. 笠原地区の浸水対策</b></p>	<p>平成 29 年 10 月 22 日の大雨で翌日、笠原地区が浸水した。スキップ広場前から商工会館まで、南は農協までと広範囲に浸水した。</p> <p>平成 29 年 12 月議会でまちづくり建設課長から次の説明があった。</p> <p>「姫宮落川の用地買収の状況については、東武鉄道の鉄橋から県道春日部久喜線の宮代橋の区間は、1カ所を除き用地買収は完了済みとのこと。道仏土地区画整理事業地内にかかわる土地については用地の確保は済んでいます」。</p> <p>「今後は、上流部に向けて拡幅工事を進めていく予定であるというところですが、国庫補助対象事業としての採択状況により、その進捗に影響するとのこと」。</p> <p>その後、姫宮落川の整備が下流から進んでいるのは大変喜ばしいこと。</p> <p>① 平成 29 年 10 月 22 日以降の被害状況は。</p> <p>② 姫宮落川の上流部に向けて、今年度以降の拡幅工事の予定は</p>
<p><b>5. 宮代町公共施設・インフラの更新コスト</b></p>	<p>平成 22 年 11 月の東洋大学 P P P 研究センターの報告書によると、公共施設・インフラ等の現状と更新投資の推計は次の通りである。</p> <p>公共施設（建築物）、上水道、下水道、橋梁、道路、設備・備品の全ての更新費用を合算すると、施設の更新投資は 2011 年～2060 年までの 50 年間で 652 億円の投資が必要となり、人口 1 人当たり約 195 万円の負担となる。</p> <p>報告書からすでに約 9 年が経過している。推計の見直しをすべきではないか。</p>

通告第 12 号

令和元年 6月 定例会

令和元年 5月20日 午前・~~後~~ 2時40分受付

令和元年 5月20日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

丸山 妙子

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 小中学校の適正配置及び通学区域の編成等に関する審議会の内容は。	公募委員の選考も終わり再審議が始まる。今回は部活動について、生徒数が少ないと部活動ができないことが大きな争点となっていた。部活動に関する考え方や指導法、温暖化での熱中症や青少年の成長過程において部活のみに時間を大きく使うことの考え方も変化してきている。今回の審議の内容をお聞きしたい。
2. 町主催の行事などで、安心安全及び衛生管理等の徹底はされているか。	桜市や町民まつり、町民体育祭は町民や地域のコミュニティの大切な機会となっている。交通事故や食中毒など大きな事故にならぬよう、町民の皆さんが安心して町のイベントに参加できるよう町の考え、対策を伺う。 (1) 町民まつり及び町民体育祭での参加者の飲酒の現状をどのように把握しているか。今の状況で、事故が生じた場合、町は責任を問われることになる。どう対処するのか。 (2) 町民体育祭で登録された選手や、飛び入り参加及び応援者などの保険対応はどこまで対応できるのか。 (3) 桜市などのイベント参加者で素人の手作り食品の販売の衛生管理は徹底されているか。
3. 自治会・町内組織について町の考えは。	現在区長、自治会長に手当が支払われている。年間、1万円＋世帯数×800円と計算され、支払われている。自治会組織として活動している学園台、宮代台、桃山台などは昭和の時代から自治会の口座に振り込まれ、自治会の活動資金として活用されている。一方各区長の口座に振り込まれる手当は、源

<p>4.図書館を高齢者が利用しやすいように地域交流サロンへの貸し出しなどいかがか。</p> <p>5.新生児聴覚検査を早急に公費で。</p>	<p>泉徴収されたのち個人のものとなっている。町は自治会等への手当及び自治会そのもののあり方について、真剣に考える時期にきているのではないか。</p> <p>図書館は創意工夫がなされ、子供図書をはじめとして新刊紹介や本への誘いなど、よく工夫されている。図書館ができた頃、よく利用していた町民のみなさんも高齢となり、免許返納や「本は借りたいが遠い、重い」など足が遠のいている、と聞く。文字の拡大版の本が新刊、特集コーナーの次のコーナーにありわかりやすい場所となっている。文字のみでなく、園芸や料理の写真集など、眺めるだけで楽しめる本などもたくさんある。高齢者が図書館を利用しやすいような貸し出し方法など、検討されているのかお聞きする。</p> <p>久喜市などでは新生児聴覚検査について、かなり以前から市の広報誌でも周知している。町では広報誌での周知さえ、未だなされず、住民サービスになっていない。助成をする自治体が急増する中、早急に周知及び助成への対応をするべきではないか。</p>
---	---